

令和7年6月30日

6月19日、20日、23日で、本校1年生を対象とした「危険体感実習」を行いました

○ 工業高校での実習授業における安全教育と災害防止教育の一環で実施しています。



製造現場の危険さを  
春日井工科高生学ぶ  
日本特殊陶業が授業  
市)が春日井市の春日井工  
科高校で安全教育の出前授  
業「危険体感実習」を開い  
た。19、23日までに3日間  
あり、1年生約180人が  
学んだ。  
生徒たちがなるべく早い  
段階に製造現場の危険を知  
るようにと実施。同社が新  
人研修で実施している内容

令和7年6月24日(火)

中日新聞 朝刊(近郊版)に掲載されました



チェーンの巻き込み事故  
の危険を学ぶ生徒「春日  
井市の春日井工科高で

と同じように本格的に学ん  
だ。  
同社の現場経験者が作業  
中の危険を疑似体験できる  
機械を用いて指導した。チ  
ェーンの危険を学ぶブース  
では、指に見立てた割り箸  
を機械に差し入れて体験。  
割り箸が勢いよく巻き込ま  
れていく感覚に生徒は「う  
わっ」と声を上げて驚いて  
いた。実際の機械はチェー  
ンが外から見えなかったり  
、足元にあったりして気  
付きにくい場合があるとい  
い、社員は「設備の掃除や  
整備の際には電源を止める  
ことを徹底して」と呼びか  
けた。  
中村充琉さん(15)は「日  
ごろ使うことになる機械だ  
と思うので、事故が起きた  
ら怖い」、松永凌空さん  
(15)は「身近に危険が潜ん  
でいるので注意して行動す  
る」と話した。

許諾番号 20250625 - 32512